

東日本大震災が発生して10年。黙とうを捧げ、防災について考えました。



えいなん

栄南小学校の強味～6年生を送る会を終えて～



2月26日（金）に6年生を送る会を行いました。楽しいアイデアと温かい気持ちがあふれる出し物で、あっという間の1時間でした。これまで、様々な学校の6年生を送る会を経験しましたが、栄南小の6年生を送る会は、6年生と在校生一人一人の距離が近い、とてもアットホームな会でした。これがまさに栄南小学校の強味なのだあと強く感じました。

3・4年生が、6年生20人それぞれに送ったエールでは、一人一人の人柄や得意なこと、頑張っていることが手に取るように伝わってきました。また、5年生の出し物での、思い出エピソードクイズでは、「あの出来事ね～」と当時のことを教員も思い出し、思わず笑ってしまう一幕もありました。1年生と2年生が、手作りメダルを渡したとき、6年生から「ありがとう」とお礼を言われ、1年生児童が、とてもうれしい気持ちになったと聞きました。

通学班だけでなく、スマイル班活動での関わりや休み時間も様々な学年と一緒に交じって仲良く遊んでいることが、子供たち同士のつながりを温かいものに行っていると思います。

会の最後には、6年生のサプライズステージがあり、会が盛り上がりました。裏面は、6年生を送る会特集の写真を掲載しました。楽しい雰囲気を紙面から感じ取っていただければ幸いです。

1年生のあどけない笑顔が、この6年間で随分頼もしく、たくましくなったと「6年間の思い出」のスライドを見て、体と心の成長を感じました。そして、改めて小学校6年間の重みも痛感しました。だからこそ、1年1年を大切にしなければいけないと思います。子供たちのもっている力を伸ばし、健やかな成長を目指して、今後も務めてまいります。



◆4・5・6年生「心の授業」

スクールカウンセラーの伊藤先生が、高学年対象に「心の授業」を行いました。「中学校生活イメージづくり（6年生）」「相手も自分も大切にしたい言い方は？（6・5年生）」「ストレスとどう向き合う？（4年生）」について、グループワークを取り入れながら、和やかな雰囲気の中で、授業を行いました。自分の心と向き合う中で、他を大切にしたい気持ちを育てていきたいと考えます。



◆6年生「小中交流会」

5日（金）に、小中交流会を実施しました。今年は、弥富中学校の2名の先生方に来校していただきました。「小学校と中学校の違い」「部活動」「自転車での登下校」「入学式当日」について、パワーポイントを使って、とても分かりやすく、丁寧にお話をいただきました。6年生の子供たちは、熱心に耳を傾けていました。4月からの中学校生活に向けて、心の準備が始まりました。



6年生を送る会(2月26日)「ありがとう! 6年生」

